

牧小だより



心ゆたかに たくましく 生きぬく子

思いをつなぐ

校長 古川 正浩

「牧の子育て隊」の皆様のお力をお借りして、今年度も「お化けカボチャ定植」「古代米田植え」を行いました。どちらも牧小学校の伝統行事として大切にしています。地域の方の思い・先輩方の思い・児童の思いと多くの方の「牧」を大切にしたい思いが受け継がれています。



「お化けカボチャ」では、今年度から渡辺様から種をいただき、種まきから苗を育てる取り組みを始め、自分たちが育てた苗を植えることができました。自分たちの「カボチャ」という意識をさらに強くもつことができました。

「古代米」では、児童数が少なくなっていることも踏まえて、5・6年生合同で田植えに取り組みました。昨年度末の3月には、今の6年生が、梅まつりで、「古代米」の販売も行いました。地域の方とともに育てた古代米を「生産」・「消費」までの学習だけでなく、「販売」までの学習とすることができました。今年度も力をお借りしながら多くの学びの場としていきたいと考えています。ご協力いただき心より感謝申し上げます。



試されるリーダーシップ

5月末に5年生が、宿泊研修に行きました。保護者の元を離れ、児童が中心となって過ごす宿泊体験となりました。少ない人数であるからこそ、互いの動きや思いを見て感じて行動に移すと、互いを意識し、思いやることの大切さを肌で感じる活動となりました。はじめは、指示待ちのところがありましたが、徐々に「自分で」という思いが生まれ、「時計を見て」・「声を掛け合って」と主体的な姿として現れてきました。「今楽しいから」「もうちょっと」「まだいいやんか」というような気持ちが生まれても自分で心をコントロールし、集団行動を意識して活動することができました。帰校後の日常生活でも、児童会で「あいさつ」の取り組みを6年生とともにリードする姿につながっています。これからの学校のリーダーの一人として頑張っていってほしいです。



仲間のために、自分たちで



今年は、4月からすでに暑い日が続き、水泳の授業が待ち遠しい日々が続きました。今年も4・5・6年生が、自分たちが使うプールを清掃しました。古いプールですが、みんなが安全に楽しく学習できるようにと願って一生懸命ブラシやゴムベラなどを使ってきれいにしました。みんなでこすったところはピカピカになり、気持ちよく泳ぐことができるようになりました。掃除が終わった時のみんなの顔は、どこか誇らしいものでした。

水泳の授業が始まり、今年度も、10回程度の実施を考えております。児童の皆さんが安全に取り組めるよう十分に気を付けてまいりますので、健康カードでの健康状態の共有にご協力いただけますようお願いいたします。

すいせん交流 web 会議

平成10年から続いている「すいせん交流」は、今年度は牧小学校が、越廼小学校に行く年となりました。昨年度は、地域の方々に力を借り、「田植え」や「6年生が作ったおはぎと地域の方が作ってくださった豚汁」を地域の方とともにいただきました。地域の方との交流も楽しいひと時となりました。ありがとうございました。

今年度は、越廼小学校に行くために事前学習として、web会議を行いました。ホスト役の越廼小学校の皆さんがリードしてくれながら、5・6年生が互いの学校紹介や自己紹介をし、行った時のグループが円滑になるようゲームをしながら交流をしました。当日は、安全に楽しく交流していただくようにしていきます。

